

竹 中 育 英 会 奨 学 生 願 書 （留学生）

ふりがな		男・女	大学・大学院	写真貼付 (4×4.5cm) ※本人単身胸から上
氏 名			学部・課程	
			学科・研究科	
生年月日	西暦 年 月 日 (満 才)	専攻		
本 籍 地	※都道府県名のみ			
ふりがな				
現 住 所	(〒 -)			電話 携帯
	E-mail @			携帯 mail @
家族住所	(〒 -)			電話
学 歴 ・ 職 歴 等 （ 高等学校入学以降 ）				
高等学校		西暦	年 月入学 ～ 西暦	年 月卒業
大 学		西暦	年 月入学 ～ 西暦	年 月卒業
大 学 院		西暦	年 月入学 ～ 西暦	年 月卒業
		西暦	年 月 ～ 西暦	年 月
希望留学先 (第二希望まで)				
第一希望	大学・課程・専攻			
	大学所在国・地域			
	専 攻 分 野			
	研 究 テ ー マ			
	留 学 期 間			
	求められる語学力			
第二希望	大学・課程・専攻			
	大学所在国・地域			
	専 攻 分 野			
	研 究 テ ー マ			
	留 学 期 間			
	求められる語学力			
語 学 力	TOEFL PBT	iBT	その他	

■今まで大学（大学院）で学んできたこと

■今後留学により研究したいと考えているテーマ・内容・計画

■将来の人生目標・進路

■発表の実績について**(1) 論文発表**

・テーマ ・共同執筆の場合全執筆者名 ・掲載紙（外国誌の場合は国名も） ・発表時期

(2) 学会発表

・テーマ ・学会名・開催地 ・発表の形式（口頭、ポスター、パネル等） ・発表時期

■知的所有権の申請・取得の実績

・申請内容 ・申請中または既取得の別 ・申請時期または取得時期

◆ 家 族 欄		(※注1 主たる家計支持者に○印 父母共働きの場合は両方に○印の事) (※注2 本人と別居者に×印を記入の事)					
家計 支持者	同居 別居	続柄	氏 名	年 齢	職 業 ・ 勤 務 先 / 在 学 校 ・ 学 年	勤 続 年 数	年 収 (税 込)
		父				年	千円
		母				年	千円
		本人					
父または母 死 別 (年 月) ・ 離 別 (年 月)							
父または母・その他の親族(続柄)が障害者 等の場合 その年月 (年 月)							
◆ 家計収入状況		(※注1 ①～⑥ 該当箇所に記入の事) (※注2 給与所得者は源泉徴収票の写しを、その他の場合は確定申告書の写しを添付の事)					
① 給与所得者 (税込年収)		② 商・工業 従事者			③ 農・林・水産業 従事者		
千円		収入・売上金額合計		千円	収入・売上金額合計		千円
所得金額(税込)		千円		千円	所得金額(税込)		千円
④ 自由業 ()		⑤その他 ()			⑥ 臨 時 所 得		
収入・売上金額合計		千円		収入・売上金額合計	千円		退職金・保険金・資産譲渡・山林所得 その他 ()
所得金額(税込)		千円		所得金額(税込)	千円		千円
◆ 資 産 状 況							
預 貯 金		千円	有価証券		千円	宅 地	
農 地		ha.	山 林		ha	家 屋	
						㎡	
						㎡	
◆ 志望者の留学先での1年間の費用について (※注 収入合計 = 支出合計 となるように記入の事)							
収 入				支 出			
親 族 から		千円	大学納付金		千円	雑 費	
本会以外の奨学金 ()		千円	住居費		千円	その他 ()	
アルバイト ()		千円	生活費		千円	()	
定 職 ()		千円	渡航費		千円	()	
そ の 他 ()		千円	その他学費		千円	千円	
収入合計		千円	教養娯楽費		千円	支出合計	
			保険費		千円	千円	
平成 年 月 日 公益財団法人竹中育英会理事長 殿 上記の通り記載事項に相違ありません。貴法人奨学金の給付を受けたく申請致します。							

推 薦 書

氏 名	大学	学科	第	学年
	大学大学院 研究科	課程 専攻	第	学年

■研究について

■人物について

(推薦所見記入者： 役 職 氏 名 印

上記の者は人物・学術ともに優秀・身体強健であって、且つ学資の支弁が困難でありますので、貴会の奨学生として適當の者と認め推薦致します。

平成 年 月 日

大学長

職印

公益財団法人 竹中育英会理事長 殿

※当推薦書は、指導担当または本人をよく知る先生から、できるだけ具体的かつ詳細に書いていただいて下さい。
複数枚にわたっても、あるいは別紙でもかまいません。